

コロナ禍に負けない生活

大分市 南津留白寿会 会員

時枝 悦子 80歳(傘寿)



コロナウイルスがない時は、週に三日間位は、百円パスで町（駅や竹町、中央町とトキハ等々）でショッピングや食べ歩きを楽しんでいましたが、

コロナ禍になってからは、バスの利用や人混みでの生活を制限され、

高齢者にとっては、唯一の楽しみが奪われたように思われました。



しかし家の近辺やお店など、わざわざ人混みに出て行かなくとも楽しめることが多くあることに、気づかせていただきました。



家の中を念入りに掃除、物の整理と不要な物の整理、自転車や歩いての

買い物、散歩。公園の清掃を老人会で活動させてもらっている中で、幸い

公園がわが庭のように思えて、草取り、ゴミの処理等、皆様と一緒に取り組んでいます。

クリーン推進員さんも大変熱心に清掃されていますので、少しでも協力できたらと

自分のできる範囲で、皆様と公園をきれいにしたいという一心で花も植えさせてもらっています。



木の本公園も桜の木も十数本あまりありますので、春は大変きれいなのですが、

ゴミも半端ではありません。トイレの清掃やゴミ置き場をきれいにする。灰皿の処

理等、皆さんと一緒に公園での清掃をさせていただいて、ありがたく思っていると同時にい

ろいろなことを学ぶことが多くあります。

道路周辺の草取り、清掃をしていると、ゴミが完全ではありませんが、



周囲が明るくなり、ゴミが少なくなっているのは確実です。皆さんが一人一人協力してくださり、たくさんいたカラスも随分少なくなった様な気が致します。



いろいろな集會もまだまだ色々出来かねますが、希望を持って前向きに「体」第一に気をつけて、過ごしていこうと思っています。八十路を迎えて、日記代わりの役目があると聞きして、頭の体操をかねて「短歌」を学ばせていただいております。まだ習い始めたばかりの短歌を恥をさらして紹介させていただきます。

- ①公園で 笑みて語るや 老夫婦 夫を偲びて 風と語るも
- ②鮮明に 五歳の頃の 思い出は 防空壕に 隠れた思い出
- ③世の中が コロナコロナと 騒ぐ中 世界平和が 緊急課題



これからも ご指導よろしくお願い申し上げます。そして一人でも多くの方を老人会にお誘いする努力と共に明るい楽しい老人会を目指します。

ありがとうございました。



【皆さんの声待ってます】

新型コロナウイルス感染症予防に伴う自粛生活により、生活スタイルを見直す動きが出ています。

「コロナウイルスに負けず、この数ヶ月家で元気にこんな活動をしていたよ!」「3つの“密”を避け、老人クラブでこのように活動を始めました!」など、こんな時期だからこそその楽しい活動を、県老連事務局まで郵送・ファックス・メールでお寄せください。皆さんの“声”をお待ちしています!

公益財団法人大分県老人クラブ連合会

〒870-0907

大分市大津町2-1-41 大分県総合社会福祉会館内

FAX: 097-558-5349

E-mail: info@oita-kenrouren.jp